



実戦力UPトレーニング 3年 国語

ウォーミングUP^⑤

小説文（家族）

ヒントプリント

本体 P 17 ～ 20

実施日 年 月 日

氏名

1

- 2 「ふと」は副詞。副詞は用言を修飾する。
「ふと」「どうするかを考えればよい。」
- 3 「むくれる」とは、怒ってむっとするという意味。
「家の壁やフェンスをがりがりひっかく」のは、「すねている時のミキの癖」である。
- 4 ミキの「すねている時」の気持ちが具体的に書かれている文を探す。

2

- 1 「その」は指示語。指示語は直前の内容を指すことが多い。
- 2 ピアノがきらいな「私」にとって、ピアノを習わされることは苦痛なことである。
母は「私」にピアノを習わせる一方、「男の子はピアノを習わないものなの」と言っている。
このことをふまえて、弟の進の「幸運」の内容について考える。

3

- 3 「私」のバースデー・プレゼントはピアノで、それは欲しかった物ではない。
一方、弟の進は、一番欲しがっていた新品の自転車を買ってもらったのである。
これを「不公平だ」と感じた私の様子に着目する。
- 1 指示語の内容は、直前にあることが多い。——線部直前にある父の考えに着目するとよい。
「そのせい」と考えているのは父なので、
- 2 I II 父は、持病があるわけでもないのに身体が弱い私を、毎年海水浴に連れていっている。そのときの様子に着目するとよい。
- III IV 母は、海からあがったときにバスタオルを準備して笑顔で待っていてくれており、そのバスタオルからは「秩序と安心の匂い」がすると描かれている。



チャレンジ

～条件作文～

グラフ（資料）の読み取りは、大きな変化や差に注目する。

また、「グラフ（資料）から」で始まるときは、文末は「ことがわかる」と書くときよい。